

五、 總本部ハ適當ナ講師ヲ今カラ用意シテキル。既ニ、福岡、岡山
ヘハ總本部カラ常任ヤ書記ガ行クコトニナツテキル。各協合會ハ
計畫ト同時ニ日時、講師ニ就イテ即時、總本部ト交渉セヨ。人ト
時間ニ限度ガアルノダカラダグスグスシテキルト農閑期ニ関ニ合ワ
ナクナツテシマフ。
尙、講習會ノ持チ方ニツイテモイロイロアル。昨年、高知デハ、
四、五十人集メタトコロガ難シイ話ヲスレバ一方ガ居座リ、易シ
イ話ヲスレバ二流幹部ニハ常識的デ不平ダツタト後カラ話ガ出タ
本年度ノ計畫ヲ立テ、キル某協合會デハ、大衆的ナ講習會ヲ二
日―三日位ツツ縣下デ三ヶ所兼持ツテ、ソノ中カラ良イ分子ト新
幹部級ノ者ダケヲ集メテ別ノ一寸高度ノ研究會式講習會ヲ持タウ
トシテキルノハ上手ナヤリ方ダト思フ。
昨年ノ栃木ノ如ク四十人程集メテモオルグ級ノ者ダケニ最初カ
ラ制限シテ置イタ地方デハ高知ノヨウナ不平ハ起ラナカツタ。縣

聯ノ同志諸君ノ周知ナ計畫ヲ即時始メラレンコトヲ希望スル。
勿論、講習會ニハ會員カラ相當費用ヲ出サシテ、プリント代、
講師ノ旅費、會場費等ニ當テネバナラス。ソノ昔、新潟ノ嵐南嵐
北地區ガ大正温泉デ合宿シテヤツタヨウニ。出來レバ皆ガ合宿出
來ルト非常ニヨイ。